

J-PlatPat とは



J-PlatPat の概要を説明しています。

1.1	J-PlatPat とは.....	14
1.2	利用上のご案内	16
1.3	J-PlatPat にアクセスする.....	19
1.4	画面の見方	20

1.1 J-PlatPat とは

独立行政法人工業所有権情報・研修館（INPIT）は、インターネットを通じて、誰でも、いつでも、どこからでも、無料で産業財産権情報の検索ができるサービスとして、「J-PlatPat（特許情報プラットフォーム）」を提供しています。

J-PlatPat では、明治以来、特許庁が発行してきた特許・実用新案、意匠、商標に関する公報や外国公報に加え、それぞれの出願の審査状況が簡単に確認できる経過情報などの産業財産権情報を提供しています。

また、ユーザーが求める産業財産権情報を効率的に提供できるよう、検索機能やユーザーインターフェースの充実、特許庁システムと連携すること等により、産業財産権情報を提供する新たな情報基盤としての役割を担うものです。

J-PlatPat には、「ぷらっと」寄って、情報を「ぱっと」見つけられるような、ユーザーフレンドリーなサービスが提供できるようにという願いが込められています。

▶ ヒント

産業財産権情報とは

産業財産権情報とは、特許庁が発行する公報の情報及び経過情報などの総称で、発明やアイデア（特許・実用新案）、デザイン（意匠）、トレードマーク（商標）などの出願されたものに関する情報のことです。

これらの産業財産権情報は、新しいアイデアがひらめいた時、最新の技術情報を知りたい時、素敵なデザインを思いついた時、又は新商品のネーミングを考えた時、それらが既に世の中に存在するのか？又は登録されているのか？などの情報を調べる上でとても役に立ちます。

▶ ヒント

産業財産権情報活用のメリット

産業財産権情報を活用することで以下のようなメリットがあります。

- 権利の確認
産業財産権情報の最大の特徴は権利情報である点です。権利情報を確認せずに事業を行うと、ある日突然権利侵害で訴えられ、賠償金を請求されることもあります。
- 無駄な研究開発の防止
他社特許を把握しておくことで、他社の権利範囲内の研究開発を避けることができ、自社にとって有利な研究開発や事業展開などが可能となります。このように、自社の技術開発方針を決定する上で産業財産権情報の利用は欠かせません。
- 最新の技術情報の入手
特許出願された技術情報は、一定期間後に次々と公開されています。このため、最先端の技術情報が入手可能であり、上手に利用することで、より効果的な研究開発や事業分野の拡大などに結びつけることができます。

1.2 利用上のご案内

J-PlatPat をその目的と役割に沿って利用していただくため、一定のルールを設けさせていただいております。ご利用の際には、必ず以下の事項をご一読いただき、適切な利用にご協力いただくよう、よろしくお願いいたします。

J-PlatPat での検索

J-PlatPat は、産業財産権情報に関する基本的な情報を標準的な形で検索・利用するよう設計されています。したがって、提供される情報の内容や検索機能は基本的なものに限定されています。高度な検索や高い付加価値のついた情報へのアクセス（いわゆるプロフェッショナル・ユース）については、民間の特許情報提供事業者が行っているサービスを利用することをお勧めいたします。

ブラウザ設定上の留意事項

J-PlatPat をご利用いただくには、ブラウザで以下の設定が有効になっている必要があります。

- ポップアップを表示する（J-PlatPat を信頼済みサイトに設定する）
設定方法については、J-PlatPat のトップページから「FAQ（よくある質問）」をご参照ください。
- JavaScript を有効にする
ブラウザの初期設定では有効になっているため、初期設定のままブラウザを利用している場合は、設定を変更する必要はありません。
設定方法については、ご使用のブラウザのヘルプをご参照ください。
- TLS1.2 を有効にする
ブラウザの初期設定では有効になっているため、初期設定のままブラウザを利用している場合は、設定を変更する必要はありません。
設定方法については、ご使用のブラウザのヘルプをご参照ください。
- Cookie を有効にする
ブラウザの初期設定では有効になっているため、初期設定のままブラウザを利用している場合は、設定を変更する必要はありません。
設定方法については、ご使用のブラウザのヘルプをご参照ください。
- ローカルストレージを有効にする
ブラウザの初期設定では有効になっているため、初期設定のままブラウザを利用している場合は、設定を変更する必要はありません。
設定方法については、ご使用のブラウザのヘルプをご参照ください。

なお、Firefox®をご利用の場合、ブラウザ内で PDF を表示できないことがあります。

ブラウザ内で PDF を表示するには、「ツール」の「オプション」から、「プログラム」で PDF 文書（PDF）の取扱い方法を「Firefox でプレビュー表示」に変更してください。

大量アクセス・ロボットアクセス等に対する制限

J-PlatPat は産業財産権情報に関して公共的に利用されるものです。したがって、一般の利用を妨げる可能性がある、データの単純な収集を目的とした大量データのダウンロードや、ロボットアクセス（プログラムによる定期的な自動データ収集）のような行為は禁止させていただいております。そのような行為又はみなされるような行為が発見された場合は、予告なしに J-PlatPat へのアクセスを制限させていただきますので、あらかじめご了承ください。

リンクについて

J-PlatPat へのリンクは、原則として自由ですが、リンク設定を行った場合には、工業所有権情報・研修館 知財情報部までご連絡ください。

TEL : 03-3581-1101 (内線)2413

e-mail : ip-jh05@inpit.go.jp

ただし、リンク元サイトのコンテンツや運営が以下のいずれかに該当するもののリンク設定はお断りします。

- 公序良俗に反する場合
- 法律、法令等に違反し又は違反するおそれがある内容を含む場合
- J-PlatPat が工業所有権情報・研修館の無料サービスであることを認識できないようなリンク設定の場合（例えば、J-PlatPat が一部のフレーム内に表示されるようなリンク設定や有料サービスの一部としてのサービスであるかのようなリンク設定の場合）

なお、リンク設定をされる際は、工業所有権情報・研修館サイトへのリンクである旨、明示をお願いします。

著作権について

J-PlatPat で提供する公報に掲載されている特許請求の範囲、明細書、要約の文章や図面等は、通常、その創作者である出願人等が著作権を有していますので、転載する場合には許諾が必要になることがあります。

公開技報（一般社団法人発明推進協会 発行）に掲載されている内容に関する著作権は、技術を公開した企業（個人）が保有していますので、公開技報から取得した内容を利用する場合はご注意ください。

特許・実用新案検索の非特許文献（公開技報除く）は、著作権者から承諾を頂いたものについて、一次文献を掲載しています。また、意匠公知資料については、著作権者から承諾を頂いたものについて、該当意匠のイメージ（画像）データを掲載しております。これらの情報を、態様の如何を問わず、第三者（特定多数を含む）に提供し、又は利用可能にすることは、著作権侵害となりますのでご注意ください。

免責事項について

工業所有権情報・研修館は、J-PlatPat で提供する情報の内容には正確を期し、最新の情報に更新をしていますが、誤字・脱字、情報の欠落・間違い、あるいは公報の発行される日と J-PlatPat でその公報の内容が提供される日との間に時間のずれがあることに基づいて発生する損害等、J-PlatPat で提供する情報の利用の結果発生するいかなる損害に対しても、特許庁及び工業所有権情報・研修館は一切責任を負いません。

内容の変更について

J-PlatPat で提供する内容等については、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

1.3 J-PlatPat にアクセスする

J-PlatPat の URL は以下のとおりです。

<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

また、工業所有権情報・研修館ホームページ（<https://www.inpit.go.jp/>）にある J-PlatPat のバナーからもアクセスできます。

独立行政法人 工業所有権情報・研修館ホームページ

The screenshot shows the homepage of the National Center for Industrial Property Information and Training (INPIT). In the top right corner, there is a banner for 'J-PlatPat 特許情報プラットフォーム' (J-PlatPat Patent Information Platform). A red dashed box highlights this banner. Below the banner, there is a navigation menu and a list of news items. A red arrow points from the URL 'https://www.j-platpat.inpit.go.jp/' (shown in a red dashed box) to the J-PlatPat banner.

<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

J-PlatPat トップページ

The screenshot shows the J-PlatPat homepage. At the top, there is a navigation bar with the J-PlatPat logo and the text '特許情報プラットフォーム'. Below the navigation bar, there is a search bar and a list of news items. A red arrow points from the URL 'https://www.j-platpat.inpit.go.jp/' to the J-PlatPat logo in the top left corner of the page.

1.4 画面の見方

トップページを例に J-PlatPat の画面について説明します。
 ヘッダー及びフッターは各サービス共通です。各サービスの画面項目説明はヘルプに記載しています。



(1) J-PlatPat のロゴを押すと、J-PlatPat のトップページが表示されます。

- (2) お問い合わせ先「ヘルプデスク」の情報です。
なお、トップページ下部の「参考情報」には「FAQ（よくある質問）」のページをご用意しています。お問い合わせの前に一度「FAQ（よくある質問）」をご覧ください。お困りごとを解決できる場合があります。
- (3) 「English」を選択すると、英語表示モードに切り替わります。
英語表示モードの場合は、日本語表示モードに切り替えできる「Japanese」が表示されます。
- (4) 「サイトマップ」を選択すると、サイトマップが表示されます。
- (5) 「ヘルプ一覧」を選択すると、ヘルプの目次が表示されます。
- (6) INPIT 工業所有権情報・研修館のロゴを押すと、工業所有権情報・研修館のホームページが表示されます。
- (7) グローバルナビゲーションです。メニューを選択すると、各サービスの画面に切り替わります。
- (8) メンテナンス情報など、重要なお知らせが表示されます。
- (9) 画面名です。ここでは「簡易検索」が表示されています。
- (10)  を押すと、表示している画面のヘルプが表示されます。ここでは「簡易検索」のヘルプが表示されます。
- (11)  を押すと、画面項目に関するヒントが表示されます。ここでは「自動絞り込み」に関するヒントが表示されます。
- (12) J-PlatPat を利用される上で役立つお勧め情報が表示されます。
- (13) イベントや今後の予定が表示されます。リンクを選択すると、そのお知らせの詳細を確認できます。
- (14) 「更新履歴」を選択すると、「お知らせ」に掲載された記事の履歴を確認できます。
- (15) J-PlatPat の利用時に参考になる文献蓄積情報などが表示されます。リンクを選択すると、詳細を確認できます。
- (16) J-PlatPat に関連するセミナー・講習会の情報が表示されます。リンクを選択すると、そのイベントの詳細を確認できます。
- (17) 産業財産権情報を活用する上で参考になるホームページへのリンク集です。
- (18)  を押すと、画面上部に戻ります。

- (19) 「アンケート」を選択すると、J-PlatPat の利用に関するアンケートページが表示されます。
このアンケートは、J-PlatPat の今後のサービス向上に役立てるために実施しています。
ご協力をお願いいたします。
- (20) 「プライバシーポリシー」を選択すると、プライバシーポリシーが確認できます。ご一読ください。
- (21) 「利用上のご案内」を選択すると、J-PlatPat を利用される上で知っておいていただきたいことが確認できます。ご一読ください。

◆注意◆

- ブラウザの戻るボタンは使用しないでください。
検索結果一覧から検索（照会）画面に戻りたい場合は、画面右下にある  を押してください。検索結果一覧の上部に検索（照会）画面があります。
- キーワード欄に表示されている灰色の文字は入力例です。未入力欄の灰色の文字を消す必要はありません（自動的に未入力と認識されます）。
- **(2)**、**(3)**、**(4)**、**(5)**、**(7)** は、ご利用の画面サイズによって  MENU の形で表示される場合があります。